

問1	1543年、九州の南側に位置する種子島にポルトガル人が漂着した際、日本に初めて伝えられた武器について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. この武器の伝来と同時にフランシスコ・ザビエルによってキリスト教が日本に広められた。	2. この武器は鉄砲と呼ばれ、その後の戦国時代の戦い方を集団戦へと大きく変化させた。	3. この武器は高度な技術が必要だったため国内での製造ができず、終始輸入に頼っていた。	4. この武器は弓矢と呼ばれ、従来の騎馬武者による一騎打ちをより重視させるようになった。
問2	「公共の福祉」によって基本的人権が制限される具体的な事例として、最も適切な説明はどれですか。 （2023年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 個人の自由はどのような場合であっても絶対に制限されないため、公道での交通規制に従う義務はない。	2. 国の命令は常に国民の権利よりも優先されるため、政府の判断があれば無条件に表現の自由を禁止できる。	3. 社会全体の安全や利益を守るため、感染症法に基づき、感染者患者に対して強制的な入院措置が行われることがある。	4. 経済活動の自由を優先するため、環境汚染を引き起こす可能性があっても工場建設を制限することはできない。
問3	日本の社会保障給付に必要な財源（お金の出所）の構成について、1965年から2019年までの長期的な推移を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 （2023年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 日本の社会保障制度は「公助」を基本としているため、個人の支払う保険料よりも国や地方の負担額の方が常に少ない。	2. 社会保障の負担額を抑えるため、財源に占める税金（公費）の割合は、1960年代の統計と比べて大幅に減少している。	3. 社会保障給付費のなかで年金が占める割合は、高齢化の影響を強く受け、長期的に見て高い水準を維持し続けている。	4. 給付額の増大に対応するため、現在は保険料による負担をすべて廃止し、消費税などの税金のみで全額を賄っている。
問4	平安時代末期の戦乱（南都焼討）によって焼失した東大寺は、鎌倉時代に入ると宋の建築技術を取り入れて再建が進められました。この際、東大寺南大門に安置するために制作された、筋骨隆々とした写実的で力強い表現を特徴とする仏像の名称として正しいものを選択してください。 （2021年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 阿弥陀如来像	2. 金剛力士像	3. 弥勒菩薩半跏思惟像	4. 唐招提寺金堂千手観音立像
問5	室町幕府の三代将軍である足利義満は、明（中国）との間で正式な国交を結び、貿易を開始しました。この貿易では、文字が記された札を二つに分けた「勘合（かんごう）」と呼ばれる道具が用いられましたが、このような仕組みが導入された背景として最も適切なものはどれですか。 （2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 東アジアの沿岸部で略奪行為を行っていた倭寇と、正式な貿易船を区別する必要があったため。	2. 朱印状を持った日本船が東南アジアへ進出することを、明の皇帝が公式に認めたため	3. 日本から輸出される銀や銅の総量を、幕府が正確に管理して独占する必要があったため。	4. ポルトガルやスペインの商人が持ち込むキリスト教の布教を、厳しく制限する必要があったため。
問6	ブラジルやコロンビアといった南アメリカ諸国、およびベトナムやインドネシアなどのアジア諸国で盛んなコーヒー豆の生産体制について、その仕組みや経済的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 （2022年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 先進国の高度な農業技術を導入し、冷涼な気候の土地で大規模な機械化による穀物農業を行っている。	2. 自給自足を主な目的として、家族経営の小規模な農地で主食となる作物を栽培している。	3. 乾燥地帯のわずかな水資源を利用し、オアシス周辺で伝統的な手法を用いて自給用の作物を育てている。	4. 広大な土地に資本を投入し、プランテーションと呼ばれる大規模農園で輸出向けの商品作物を栽培している。
問7	18世紀後半のロシア使節の来航をきっかけとして、江戸幕府は北方防衛のために日本各地の正確な地理情報の把握を急ぎました。この時期、幕府の命を受けて17年もの歳月をかけ、日本全国を実測して作成された精密な地図の名称を選びなさい。 （2016年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 日本辺界略図	2. 坤輿万国全図	3. 江戸一目図屏風	4. 大日本沿海輿地全図
問8	アフリカ大陸の赤道付近に位置する国々において、熱帯雨林気候の特性を活かして盛んに栽培され、輸出されているチョコレートの原料となる農作物を選択してください。 （2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. コーヒー豆	2. オリーブ	3. カカオ	4. ライ麦
問9	世界各国の貿易に関する統計において、アメリカ合衆国やメキシコのように、輸出額の首位を「機械類」が占めている国々の産業的特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2025年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 労働力が不足しているため、国外から輸入した部品をそのまま他国へ転売している。	2. 広大な土地を利用した企業的な農業が中心であり、農作物を加工せずそのまま輸出している。	3. 製造業が発達しており、原材料を加工して高い付加価値を付けた製品を輸出している。	4. 特定の資源のみに頼るモノカルチャー経済を脱却するため、あえて輸出額を抑えている。
問10	古代の日中関係をまとめた学習レポートにおいて、5世紀のヤマト王権による外交について記述する場合、その内容として正しいものはどれですか。 （2025年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 小野妹子が遣隋使として中国の隋へ派遣され、対等な立場での外交を求める国書を提出して、新しい官制や憲法を導入しようとした。	2. 奴国の王が中国の後漢へ使節を派遣し、光武帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印を授かって、北九州での地位を確立した。	3. 「倭の五王」と呼ばれる王たちが、中国の南朝に使節を派遣し、朝鮮半島での軍事的な指揮権や自らの地位を認めさせようとした。	4. 邪馬台国の卑弥呼が中国の魏に使節を派遣し、「親魏倭王」の称号とともに金印を授かり、国内の小国連合の統制を強めた。
問11	1930年代、日本政府が国策として中国東北部（満州）への大規模な農業移民を推進した理由として、当時の日本の国内状況や国際情勢を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 （2016年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 明治初期以来の急激な人口増加を解消するため、アメリカ合衆国との間で合意された移民枠を拡大した。	2. 世界恐慌により困窮した国内農村の更生と、満州の支配を安定させるための拠点作りを目的とした。	3. 第一次世界大戦後の好景気によって蓄積された資本を活用し、南米でのコーヒー栽培をさらに拡大した。	4. 東南アジアでの資源開発を有利に進めるため、現地の労働力不足を補う熟練農家を派遣した。
問12	地球の自転軸に対して垂直な平面が地表面と交わってできる線のうち、緯度0度を示し、かつ全緯線の中で最も長さが長いものを何と呼ぶか。 （2025年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 北回帰線	2. 本初子午線	3. 赤道	4. 日付変更線

答え合わせ・解説

問1	答え 2 この武器は鉄砲と呼ばれ、その後の戦国時代の戦い方を集団戦へと大きく変化させた。	1543年に種子島へ伝来した鉄砲は、それまでの武士個人による一騎打ちから、足軽の集団が鉄砲を一斉に射撃する戦術へと戦い方を一変させました。鉄砲はその後、堺（大阪府）や国友（滋賀県）などで国産化が進み、全国の戦国大名へと普及しました。なお、キリスト教の伝来は1549年であり、鉄砲の伝来とは時期や経緯が異なります。
問2	答え 3 社会全体の安全や利益を守るため、感染症法に基づき、感染症患者に対して強制的な入院措置が行われることがある。	人権の制限は、社会全体の利益や安全を守るために必要な場合にのみ認められます。例えば、感染症の蔓延を防ぐという公衆衛生上の目的がある場合、感染症法に基づいて入院を求めることは、他者の生命や健康という「公共の福祉」を守るための合理的な制限と考えられています。一方で、正当な理由なく無制限に人権を奪うことは憲法上認められません。
問3	答え 3 社会保障給付費のなかで年金が占める割合は、高齢化の影響を強く受け、長期的に見て高い水準を維持し続けている。	社会保障給付費の内訳をみると、年金・医療・福祉その他に分類されますが、高齢者人口の増加にともない、年金の給付額は長年にわたり非常に大きな割合を占めています。財源は主に現役世代や企業が納める「保険料」と、国や地方自治体が投入する「税金（公費）」から成り立っていますが、給付額の増大に合わせて政府の財政的役割は拡大しており、税金が果たす役割も重要性を増しています。
問4	答え 2 金剛力士像	鎌倉時代初期、重源らの尽力によって東大寺の復興事業が行われました。南大門に安置された金剛力士像（仁王像）は、阿形（あぎょう）と吽形（うんぎょう）の二体からなり、当時の武士の気風を反映した力強い作風が特徴です。これらは、運慶や快慶らを中心とする「慶派」の彫刻家集団によって、わずか70日足らずという短期間で造り上げられました。
問5	答え 1 東アジアの沿岸部で略奪行為を行っていた倭寇と、正式な貿易船を区別する必要があったため。	当時、東アジアの沿岸では「倭寇」と呼ばれる海賊による略奪行為が盛んでした。明は日本に対して倭寇の取り締まりを強く求め、足利義満はこれに応じる形で「日本国王」として明の皇帝に従う形式をとり、日明貿易（勘合貿易）を開始しました。勘合は、明から与えられた証明書を半分に割って双方が保管し、港で照合することで、倭寇などの密貿易船ではないことを証明するために使用されました。
問6	答え 4 広大な土地に資本を投入し、プランテーションと呼ばれる大規模農園で輸出向けの商品作物を栽培している。	コーヒー豆は、自分たちで消費するためではなく、世界市場へ販売（輸出）して現金収入を得るための「商品作物」です。熱帯地域では、かつての植民地支配などを背景に、資本を投下して「プランテーション」と呼ばれる大規模な農園を作り、効率的に大量生産を行う体制が築かれました。南アメリカや東南アジアの主要生産国では、この形式が一般的です。
問7	答え 4 大日本沿海輿地全図	ロシアの南下政策などによる北方からの脅威に対抗するため、海岸線の正確な把握が軍事・統治上の急務となりました。この目的で作成された「大日本沿海輿地全図」は、当時の測量技術の粋を集めたものであり、現代の地図と比較しても極めて誤差が少ないことで知られています。
問8	答え 3 カカオ	コートジボワールやガーナなど、アフリカ西部の赤道に近い地域では、高温多雨な環境を好むカカオの栽培が非常に盛んです。これらはかつての植民地支配の影響から、輸出を目的とした商品作物としてプランテーションで生産されることが多いのが特徴です。オリーブは地中海沿岸、ライ麦は冷涼な地域が主な産地です。
問9	答え 3 製造業が発達しており、原材料を加工して高い付加価値を付けた製品を輸出している。	輸出額における機械類の割合が高いことは、その国で自動車や電気機器などの高度な製造業が発展していることを示しています。原材料や燃料を輸入し、自国の技術で加工して「製品」として輸出することで、元の材料よりも高い価値（付加価値）を生み出しているのが、先進国や工業化が進んだ国の経済的特徴です。
問10	答え 3 「倭の五王」と呼ばれる王たちが、中国の南朝に使節を派遣し、朝鮮半島での軍事的な指揮権や自らの地位を認めさせようとした。	5世紀のヤマト王権（倭）では、「讃・珍・濟・興・武」の5人の王（倭の五王）が、中国の南朝に次々と使節を送りました。これは当時の中国の歴史書である『宋書』倭国伝に記されています。彼らは、朝鮮半島の百濟や加羅（加耶）などに対する軍事的な指揮権や影響力を中国の皇帝に認めてもらうことで、国際的な地位を高めようとしていました。3世紀の卑弥呼は「魏」に、1世紀の奴国王は「後漢」に使節を送っており、時期と王朝の組み合わせを正しく把握することが重要です。
問11	答え 2 世界恐慌により困窮した国内農村の更生と、満州の支配を安定させるための拠点作りを目的とした。	1930年代初頭の昭和恐慌（世界恐慌の影響）により、日本の農村は深刻な貧困状態にありました。政府はこの問題を解決する策の一つとして、また1931年の満州事変以降に影響力を強めた中国東北部において、軍事的な防衛や食糧供給の拠点とするために、国策による大規模な農業移住（満蒙開拓団）を強力に推進しました。
問12	答え 3 赤道	北極点と南極点から等しい距離にある地点を結んだ線で、地球を北半球と南半球に分ける境界となります。地球は自転による遠心力で赤道付近がわずかに膨らんだ形をしているため、この線が地球上で最も長い円周となります。